



2021年7月11日(日) 13:30開演(13:00開場) —般自由席¥2,000

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません) 中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは **5月9**日(日) **10**時より 販売開始

●宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

① TEL:052 (265) 1718 ② インターネット予約→

● チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:197-201]





イタリアで学んだ黒岩、そしてロシアで研鑽を積んだ吉永・・・ そんな二人の実力派ピアニストによる「西欧からロシアへ」のプログラム イタリアに留学し、当時最先端の音楽を祖国ロシアに持ち帰ったグリンカに始まり チャイコフスキー、ラフマニノフへと・・・・時と場所を超える旅へ。









吉永 哲道



スイス・ルガーノ音楽祭"マルタ・アルゲリッチ・プロジェクト"、ま たドイツ・ベルリン・フィルハーモニー・カンマームジーク・ザールに 出演し、国際的な活動を開始。イタリアの名門、イモラ音楽院本科修 了。弘中孝、F.スカラ、L.マルガリウス、B.ペトルシャンスキーに師事 した他、S.ババヤン、I.ポゴレリッチの教えを受けた。全日本学生音楽 コンクール、大垣音楽祭などで賞を得た後、イタリア・マルサラ国際 コンクール第3位、アンドラ公国アリシア・デ・ラローチャ国際コン クール・ディプロマ賞を得た他、多数のコンクールで優勝、またバッ 八特別賞受賞。

日本各地でのリサイタル、シチリア・パレルモ音楽祭、ベルリン・ピ アノサロン・クリストフォリにおけるリサイタルでは安定した評価を 得ており、ドイツの紙面においては"鍵盤の王として、その必要とさ れる全てで魅了した"と激賞された。バッハの楽曲演奏に対してアル ゲリッチをはじめ、国際的なキャリアの場で高く評価されており、 2022年には浜離宮朝日ホールにてオール・バッハ・リサイタルを予

ドイツ・ブランデンブルク響、ブランデンブルク州立フランクフル ト管、ベルリンニュー・プロイセン・フィル、イタリア・ロヴェレート 室内管、セントラル愛知響らと共演、また室内楽奏者、教会オルガン 奏者としても活動。

AltusMusicよりCD「インスパイア to/from バッハ、レガシィ」を発 売中。

東京音楽大学指導法特講にて毎年講義を行うなど教育にも大きな 情熱を注ぎ、全国各地レッスン、国内及び国際コンクールの審査員も つとめている。

www.kuroiwaharuka-pianoacademy.com www.haruka-kuroiwa.com

Tetsumichi Yoshinaga

ロシアのピアニズム (ネイガウス流派) を徹底的に学び、響きの美し さを追求するピアニスト。その演奏は、「静寂の水面に滴る水のよう に、彼の音は波紋を広げる。それでいてどんなフォルティシモでも、 ピアニシモが聴こえてくる」とも評され、多くの専門家から高い評価 を得ている。

1978年愛知県生まれ。4歳からヤマハ音楽教室にてピアノを始め、 ヤマハマスタークラス及び菊里高等学校音楽科を経てモスクワ国立 音楽院へ留学、同音楽院本科を卒業、音楽院大学院を修了。本科卒業 時には、音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に成績優秀者とし て抜擢され出演した。これまでに、ピアノを田中須美子、内藤江美、 江口文子、國谷尊之、浦壁信二、ピャトラス・ゲヌーシャス、マクシム・ フィリッポフ、ダリヤ・ペトローヴァ、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、 大野眞嗣各氏に、伴奏法をマルガリータ・クラフチェンコに、室内楽 をニーナ・コーガンに師事。

1994年、Bunkamuraオーチャードホールにて故ムスティスラフ・ ロストロポーヴィチ指揮、ナショナル交響楽団とベートーヴェンの ピアノ協奏曲第3番を演奏した他、モスクワ国立交響楽団、ロシア国 立サマーラ交響楽団、セントラル愛知交響楽団等と共演を行なって いる。2008年、第1回ショスタコーヴィチ国際室内楽・ピアノデュオ コンクールにピアノトリオで参加しディプロマ、第14回アンドラ国 際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞(スペイン人作曲家作品最 優秀演奏賞)を受賞。また2016年には、第2回ロシア声楽コンクール にて最優秀伴奏者賞を受賞した。2018年、ファーストアルバム「G線 上のアリア〜J.S.バッハと珠玉の小品たち」をリリース。ヤマハマス タークラス講師、桐朋学園大学大学院嘱託演奏員、洗足学園音楽大学 非常勤講師。愛知ロシア音楽研究会会員。

オフィシャルウェブサイト《https://www.tetsumichi.jp/》

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。 詳しくは、ホームページwww://munetsuguhall.comをご覧ください。

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分





名古屋市中区栄 4-5-14 〒460-0008 TEL: 052 (265) 1715 FAX: 052 (265) 1716 E-mail info@munetsuguhall.com URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター 営業時間:10:00~16:00 不定休